



2025年10月31日

各 位

会社名 株式会社トーシンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 石田 雅文
(コード：9444 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役副社長兼管理部長 旭 萌々子
(TEL. 052-262-1122)

〔訂正〕「2023年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

当社は、2022年9月14日に公表しました「2023年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の内容と理由

当社の連結子会社である株式会社トーシンモバイルにおいて、代理店向けの代理店精算）において、財務報告用資料と実際の代理店精算用資料の2種類が存在しており、かつ財務報告用資料において代理店向けの端末販売等の売上高が過大計上となっており、その結果として帳簿上未回収となっている売掛金が存在している事実が判明いたしました。これに伴い当社は、本件の事実関係及びその内容について、調査とその根本原因を究明し、再発防止を図るため、外部専門家による調査が必要であると判断し、2025年5月9日に第三者調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。

2025年8月29日に同委員会より調査報告書を受領し、株式会社トーシンモバイルにおける2020年4月期から2025年4月期第3四半期までの期間において、代理店向けの端末販売等の売上高の過大計上その他不適切な会計処理が判明いたしました。

上記の調査結果等を踏まえて、当社は、本日、過年度有価証券報告書等の訂正報告書については東海財務局に提出するとともに、過年度の通期決算短信及び四半期決算短信についても訂正いたしました。

2. 訂正箇所

次ページ以降に訂正後の「2023年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」を添付し、訂正箇所には下線を付しております。

株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上

(訂正後)



2023年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年9月14日

上場会社名 株式会社トーシンホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9444 URL <http://www.toshin-group.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 雅文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理部長 (氏名) 旭 萌々子 TEL 052-262-1122
 四半期報告書提出予定日 2022年9月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期第1四半期の連結業績(2022年5月1日～2022年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第1四半期	3,423	△17.0	83	△42.0	68	△45.6	△25	—
2022年4月期第1四半期	4,124	△4.7	144	△13.2	126	△14.6	102	△3.4

(注) 包括利益 2023年4月期第1四半期 △23百万円(—%) 2022年4月期第1四半期 105百万円(△5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年4月期第1四半期	△3.92	—
2022年4月期第1四半期	15.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年4月期第1四半期	22,227	2,876	12.9	442.35
2022年4月期	23,366	2,964	12.6	455.99

(参考) 自己資本 2023年4月期第1四半期 2,860百万円 2022年4月期 2,948百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年4月期	—	12.00	—	10.00	22.00
2023年4月期	—				
2023年4月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更) をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年4月期1Q	6,536,800株	2022年4月期	6,536,800株
② 期末自己株式数	2023年4月期1Q	70,751株	2022年4月期	70,621株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年4月期1Q	6,466,102株	2022年4月期1Q	6,466,729株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期業績予想につきましては、現時点において合理的な業績予想の算定が困難であるため、開示を見送らせて頂きます。

○添付資料の目次

四半期連結財務諸表及び主な注記	2
（１）四半期連結貸借対照表	2
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）	6
（セグメント情報等）	7

四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,734,978	2,843,456
売掛金	2,828,125	1,655,903
商品及び製品	276,750	245,715
原材料及び貯蔵品	22,074	19,390
その他	101,953	116,217
流動資産合計	5,963,883	4,880,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,039,895	10,049,111
減価償却累計額	△3,069,940	△3,146,293
建物及び構築物（純額）	6,969,955	6,902,818
土地	9,537,612	9,537,612
その他	995,155	1,003,805
減価償却累計額	△763,957	△767,358
その他（純額）	231,198	236,447
有形固定資産合計	16,738,765	16,676,878
無形固定資産	150,547	150,547
投資その他の資産	509,700	516,258
固定資産合計	17,399,014	17,343,683
繰延資産	3,672	3,108
資産合計	23,366,569	22,227,476

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,909,849	1,322,106
短期借入金	4,300,000	4,350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,074,701	1,028,708
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	154,692	199,986
賞与引当金	45,362	24,263
その他	1,396,940	1,028,455
流動負債合計	9,081,546	8,153,520
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	9,061,401	8,924,396
退職給付に係る負債	28,072	29,352
資産除去債務	23,344	23,347
役員退職慰労引当金	127,374	102,021
その他	1,580,445	1,618,825
固定負債合計	11,320,637	11,197,942
負債合計	20,402,183	19,351,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	742,099	742,099
資本剰余金	880,617	880,617
利益剰余金	1,352,343	1,262,337
自己株式	△49,019	△49,100
株主資本合計	2,926,041	2,835,953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,445	24,306
その他の包括利益累計額合計	22,445	24,306
非支配株主持分	15,899	15,753
純資産合計	2,964,385	2,876,013
負債純資産合計	23,366,569	22,227,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)
売上高	4,124,939	3,423,733
売上原価	3,174,309	2,498,649
売上総利益	950,629	925,084
販売費及び一般管理費	806,531	841,570
営業利益	144,098	83,514
営業外収益		
受取利息及び配当金	590	498
為替差益	287	2,943
受取手数料	71	7,064
その他	11,372	3,684
営業外収益合計	12,321	14,191
営業外費用		
支払利息	25,998	24,681
その他	3,692	4,091
営業外費用合計	29,691	28,772
経常利益	126,728	68,932
特別利益		
固定資産売却益	2,747	1,107
新株予約権戻入益	20,548	—
特別利益合計	23,295	1,107
税金等調整前四半期純利益	150,023	70,040
法人税等	46,903	95,531
四半期純利益又は四半期純損失(△)	103,120	△25,490
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	465	△146
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	102,654	△25,344

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)
四半期純利益	<u>103,120</u>	<u>△25,490</u>
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	2,716	1,861
その他の包括利益合計	<u>2,716</u>	<u>1,861</u>
四半期包括利益	<u>105,836</u>	<u>△23,629</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>105,371</u>	<u>△23,483</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	<u>465</u>	<u>△146</u>

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,563,186	181,685	379,150	4,124,021	918	4,124,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,563,186	181,685	379,150	4,124,021	918	4,124,939
セグメント利益	100,689	89,399	31,940	222,029	△8,922	213,107

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光売電収入、ゴルフレッスン施設収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	222,029
「その他」の区分の利益	△8,922
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△86,379
四半期連結損益計算書の経常利益	126,728

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2022年5月1日 至 2022年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	移動体 通信関連 事業	不動産 事業	リゾート 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	<u>2,833,382</u>	<u>180,858</u>	<u>401,973</u>	<u>3,416,213</u>	<u>7,520</u>	<u>3,423,733</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	<u>2,833,382</u>	<u>180,858</u>	<u>401,973</u>	<u>3,416,213</u>	<u>7,520</u>	<u>3,423,733</u>
セグメント利益	<u>△2,113</u>	<u>78,294</u>	<u>39,212</u>	<u>115,393</u>	<u>△4,855</u>	<u>110,538</u>

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オリジナルグッズ用品の販売、飲料水の販売、太陽光発電収入、ゴルフレッスン施設収入等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	<u>115,393</u>
「その他」の区分の利益	<u>△4,855</u>
セグメント間取引消去	—
全社費用 (注)	<u>△41,605</u>
四半期連結損益計算書の経常利益	<u>68,932</u>

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益及び営業外費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。